

令和7年1月30日

広報広聴委員会

阿久根市議会

1 会議名 広報広聴委員会

2 日時

(1) 期日 令和7年1月30日(水)

(2) 開会 午前10時2分

(3) 散会 午後12時7分

3 場所 第2委員会室

4 出席委員

川原 慎 一 委員長

白石 純 一 副委員長

高崎 良 二 委員

大野 雅子 委員

川畑 二美 委員

竹原 信 一 委員

5 欠席委員

なし

6 職務のため出席した議会事務局職員

松林 俊介 議事係主任

7 会議に付した事件

議会だより227号について

8 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

川原慎一委員長

ただいまから、広報広聴委員会を開会いたします。

◎ 議会だより227号について

川原慎一委員長

本日は、議会だより227号についてを議題といたします。

議会だよりについて、先日委員会で決定した原稿を議長に御確認いただきました。

今回は、その内容について再度協議するため、皆様にお集まりいただきました。

それでは、ページごとに、皆様方に説明をしてみたいと思いますので、それについて協議していくということでいきますので、よろしくお願ひしたいと思います。

まず、決算特別委員会のページで4ページです。

上から4段目、マイナンバーカードのところです。

「マイナンバーカード、Qが個人カードの交付率83.81%は県内で何番目か。」でございました。

これに対して、皆さん方で御協議いただいた分は、「19市中12番目である。」、「施設等の出張サービス等に力を入れており、直近の順位を確定していないが上位に位置している」ということでしたが、議長のほうから「19市中12番目だけであつたら、市民の皆さん、こいが上やとって思うんじゃないか」ということで、「何%かというところまであると思うから」ということで、「確認をしてくれ」ということでもございましたので、確認をいたしました。

答えている文言が、「令和5年度は19市中12番目であるが、施設などへの出張サービスなどにより、令和6年8月末は87.54%となっており、上位に位置している」ということで変更をいたしました。

竹原信一委員

これ、担当は誰だったっけ。

川原慎一委員長

濱田さんです。

委員会報告なんで、私が担当して、決算特別委員長に取材をした形でとっておりますので、私のほうで変更して、次のページもございしますが、決算委員長のほうには確認をとって、一応オーケーは出ております。

白石純一委員

この新しい赤枠のところも、実際に述べられたものかなあと。

川原慎一委員長

述べてる言葉から抜いてあります。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

〔竹原信一委員「ちょっと休憩してもらっていいかな」と呼ぶ〕

暫時休憩はいります。

(休憩 午前10時5分～午前10時19分)

川原慎一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。
決算特別委員会の4ページ、5ページについてでございます。
マイナンバーカードの分は、変更案どおりに変更。
5ページの。

白石純一委員

あ、ごめんなさい。
である、丸にしてください。

川原慎一委員長

マイナンバーカードのところは、「令和5年度19市中12番目である。施設などへの出張サービスなどにより、令和6年8月末は87.54%となっており、上位に位置していると考え」に変更。

次の5ページ、交通災害共済等共済特別会計については、「使用の指定はしていないが横断歩道等については、公安の判断が必要である」に変更で御異議ございませんか。

〔「異義なし」と呼ぶ者あり〕

〔竹原信一委員「使用の指定はちょっとな、ちょっと待ってください。できないからが見解なのかな、していないと言っているから」と呼ぶ〕

川原慎一委員長

すみません。委員会中です。

竹原信一委員

していないというのも、使用の指定はできないがというのが実際の話でっていう、そういうふうにしたほうが望ましいんじゃないかと思えますけども。

していないではなしに、できない、使用の指定はできないが、横断歩道については、こんな感じ。

川原慎一委員長

答えは、使用の指定はしていないと言ってるんです。

竹原信一委員

していないか。
そのまま残す。

川畑二美委員

私は今のこの文書のままの、先ほど、使用の指定はしていないが、横断歩道などについては、公安の判断が必要である。

こちらのほうが、ちょっと市民には分かるんじゃないかなと思います。

川原慎一委員長

それではもうお諮りいたします。

白石純一委員

確かに、できないがっていうのほうがいいのかもしれないですけど、実際言ってるのはしていないがなので、これはもう答弁なので、もう使った言葉のほうがいいと思います。

〔竹原信一委員「しょうがないか、分かったよ、はい」と呼ぶ〕

川原慎一委員長

それでは、使用の指定はしていないが、横断歩道等については、公安の判断が必要であるでよろしいでしょうか。

御異議ございませんね。

〔「異義なし」と呼ぶ者あり〕

〔竹原信一委員「引っかかるけど」と呼ぶ〕

では、決算特別委員会については、御承認をいただきました。

それでは、暫時休憩入ります。

(休憩 午前10時22分～午前10時28分)

川原慎一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

予算委員会のページです。

変更案は、「予算は不動産鑑定額である。なお、路線価の額が令和5年7月現在で1万6100円である。」というふうに変更案を出しましたが、中の「なお」を取るべきではないかということでございましたので、なおをとった形で掲載するということにいたします。

おいどんリーグに関しては、変更案どおりということで御異議ございませんでしょうか。

〔「異義なし」と呼ぶ者あり〕

ありがとうございます。

それでは、暫時休憩入ります。

(休憩 午前10時28分～午後12時2分)

川原慎一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

決算特別委員会と予算委員会について。

予算委員会も終わったよね。

〔「終わった」と呼ぶ者あり〕

それでは、討論のところに入っていきます。

8ページ。1番上の5年度一般会計決算認定についてです。

テーマが、「議会費も説明できない」に変更。

反対討論の中で、ずっと行って、「阿久根市役所は将来を考える力がない。」で、そこから後は提案どおり削って、最後の「議会費1億2000万円も市民に説明できない。」に変更。

次の公平委員の選任については、公平委員の選任についての議題についての説明書きをまず入れる。

そして、反対討論は、「議会が市役所の状況、問題点などを知る機会にもなるはずだが議員が誰も知らない、委員会が全て内輪で決めてしまうというのは非常にまずい。公平委員は公のお金を使って任命されている方。その方々の仕事が表に一切出ないのはよくない。

公平委員会に出されたものを総括的でもよいので出すことがないと、議員が知らされないまま認定していくというのはよくない」に変更。

阿久根小学校長寿命化改修工事請負契約の締結については、公平委員会と同様に議案の説明を入れる。そして、訂正案どおりに変更。

阿久根中学校長寿命化改修工事請負契約の締結も、公平委員会、阿久根小学校同様に議案の説明を入れる。そして反対討論は、提案どおりに……

〔竹原信一委員「もっと責任感をもってほしいを入れる」と呼ぶ〕

「知らなくてもいいと思っているのではないか、中身について説明もない。」を削って、最後、「もっと責任感をもってほしい」に変更。

〔竹原信一委員「はい」と呼ぶ〕

次、9ページは、出張所設置条例及び公民館条例の一部改正の反対討論については、提案どおりに変更。

次のページ、一般会計補正予算（第6号）議案については提案どおり変更。

一般質問のA Iの写真については、キャプションの下のほうに、このA Iについての説明書きを、A Iで生成されたものですということを入れるということに変更。で話し合われました。御異議ございませんか。

〔「異義なし」と呼ぶ者あり〕

御異議ございませんので、このように御承認をいただきました。

これを、一応議長の方に報告をいたしまして、印刷のほうに出したいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

これ、もう来月15日に出ますので、それ以後、先ほども委員会で、前回、前々回の委員会でも話してますとおり、次の228号の構成等々に意見がおありの方は、来月いっぱい提案を出していただけたらと思いますので、よろしくお願ひします。

それでは、広報広聴委員会を散会いたします。

（散会 午後12時7分）

広報広聴委員会委員長 川 原 慎 一